

武蔵野市地域自立支援協議会 全体会 コメントシート集計

※原文のまま掲載。個人名など個人情報がある場合は、一部加工しています。

＜相談支援ネットワーク部会へ＞

- ・きめ細かい活動ありがとうございます。どこも共通ですが。誰でもいつも利用できる居場所づくりが大切です。
- ・分野、領域をとわないネットワーク作りをお願いします。
- ・武蔵野市はただでさえ人が多くすごしにくいですが、その中でも「誰もがゆるやかにつながれる居場所作り」は障害者だけでなく、健常者にも大切だと思った。
- ・高齢化してくる利用者のためにがんばってほしい。
- ・個人情報の観点から事例検討を架空のものになっていると思うのですが、具体的に解決に向かった(つながった)実際の事例があるといいと思いました。提言に書いてあった、分野を超えた支援者ネットワークは必須だと思います。
- ・相談支援の関係者のつながりを強化する取り組みは続けてほしい。
- ・わかりやすい発表でした。挙げられた地域課題がぐたいてきな施策に反映されるよう親会や市には頑張ってもらいたいと思います。
- ・2年間参加させて頂きまず皆さんと顔の見える、顔の知れたつながりになれて良かったと感じています。部会の中でも話があがっていましたが、社会資源を知ることもかかせませんが、支援者が集まれる相談できる機関もあればよいなと感じています。

＜地域移行部会へ＞

- ・さらなる関係機関との連携の必要性
- ・ピアサポーターが増えるのは喜ばしいことです。今回面接まで辿りついたとのことですが、何名の方が募集にきていたのかも知りたいです。
- ・毎月活動していて本気度が伝わってきた。
- ・話合いをすすめる中で困難があったと思いますが、精神科病院からの地域移行を進めていかないといけませんね。あわせて来期は、他の障害のある方、知的障害のある方の地域での暮らしについても協議が必要だと思います。
- ・事業化できるようぶかいで取り組んでおり感心しました。具体的な活動

を今後も続けていってください。

- ・「にも包括」の具体例を示しつつ、理解を深める場が欲しい。
- ・「動機づけ支援」「にも包括」の説明があった方がよかったかもしれませんが、部会が実務を担うのではなく、事業として市が本腰を入れてくれることを期待します。
- ・プレ事業が事業化されていないということは以前よりおききしてありました。突然地域に出るということは想像するだけでもハードルが高いと思います。

＜住まい部会へ＞

- ・実際の不動産会社との取り組みができたことはこれからの動きに良かった。
- ・取り組みや今後に向けた課題が具体的でわかりやすかった。
- ・不動産会社との座談会はとても有意義だったと思う。
- ・知的の人の居場所も考えていかなくتهはいけないと思う。
- ・資料にあった『親にも「一人暮らし」の選択肢があることを伝えてほしい』は、とても大事なので、周知する必要があると思います。一人暮らしについてだけ言えることではなく、色々な選択場面において、障害があるから難しいと親が決めてしまいがちな事が起きていると思うためです。武蔵野市あんしん住まい推進事業と重なる部分は、協議の方法を見直しが必要ではないかなと思いました。
- ・不動産屋さんとの交流を実現させて欲しいです。
- ・地域生活にはかせない住宅。借りる側、貸す側、それぞれの擦り合わせが本当に難しいと思っています。理想と現実を痛感する。
- ・最後のスライドの「(生活保護) 69800 円までしか補助が出ない」という文言の根拠がわかりませんでした。住宅扶助は 53700 円では？
- ・不動産屋さんと実際にやり取りされたということは、とても良い取り組みですばらしいと感じました

＜障害当事者部会（集い・語らい）へ＞

- ・めざせ、誰がいてもいい場所、何もしなくていい場所
- ・自身も当事者なのでもっと参加できたらと思いました。
- ・実際に取り組んだからわかること、ちょっと手を貸してくれることで生きやすくなること、意識していきたいと思った。
- ・仲間が増えるといいですね。
- ・毎月、熱心に取り組んでいる印象。課題に注目していくことも大切だが、

武蔵野市のいいところにも着目してほしい。そこを深めていくことにも取り組んでほしい。他市と比べることも大切だが、今住んでいる場所をもっと好きになってほしい。

- ・幅広く取り組まれている印象が残りました。実際に行動されていることが素晴らしいと思います。
- ・当事者の方からではないときけないご意見がきけてよかったです。貴重でした。

＜障害当事者部会（交流プロジェクト）へ＞

- ・地域のコミセンとの連携により当事者の方への理解が得られて良かった。
- ・ゲームを楽しむ会では、中に入れないから見学ではなく、参加するためにはどうすればいいのかを考えられることが大切だと感じた。
- ・たたみの上はタイヤのまま上がったのか。それともシートを敷いたのかが気になりました。
- ・実践的な活動がいいと思います。
- ・限りある財源を上手に使う取り組み、気づかないことは気づいてからでも対応すればいい。
- ・スロープ設置の話が地域への障害普及啓発になったこと素晴らしい取り組みと思いました。
- ・話で知っていても、実際に当事者の方が参加することで、地域が気付くことがありとても意味のあるプロジェクトを行って下さっているということが実感できました。

＜地域自立支援協議会（親会）へ＞

- ・年数回の会ではありますが、とても有意義な買いだだと思います。
- ・親会の役割、自立支援協議会の役割や設置について知った。昨年度は参加できなかったため、知れてよかった。
- ・がんばってほしい。
- ・この期では、地域自立支援協議会の事務局から地域移行部会の活動内容にストップがかかったことがありましたが、とても深く考えています。このようなことが起ることは、支援体制の整備の障壁となると思いますので、今一度、自立支援協議会の在り方と、部会構成を考える必要があると思います。また、開催時間を2時間に戻し、途中で休憩を入れられるなど、多様な当事者が参画しやすい協議体制を作ることも必要だと思います。
- ・各部会の活動報告の共有と発信をこれからも期待したい。

- ・日中もしくはもう少し早い時間にできると子育て世代の職員も参画が叶うのでありがたいです。ご検討くださいますようお願いいたします。また各部会の報告を市が実現するため検討していく「人」を確保してください。
- ・各専門部会での協議されている内容も全体会だけではなく定期的に情報共有をして頂けるともっと良い意見を知れるのかなと思いました。

＜その他＞

- ・今回初めて参加して、多くの方々が共生社会の実現に向けて活動していることに感銘を受けた。目指している方向が同じで、一体感を感じた。
- ・各部会報告の後に質疑応答の時間があれば、より理解を深められると思う。
- ・グループ討議はどのグループも活発に意見交換がされたと思うが、時間が短かった。
- ・部会報告、グループ討議ともに＋10分あるとより広く、深い内容になったかと思う。